

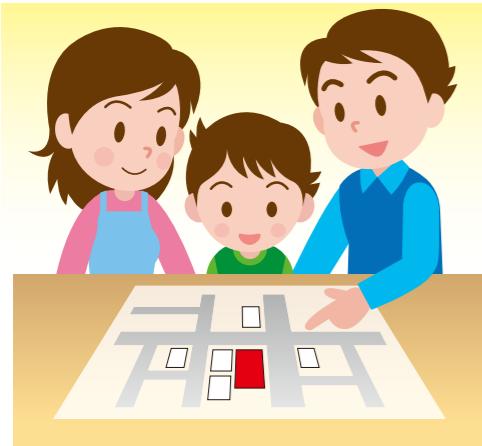
阿武町津波・高潮 ハザードマップ



自分の地区を開いて 壁に掛けておきましょう!

避難経路が生死の分かれ道

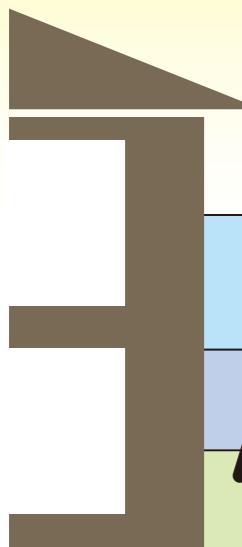
マップを見て万が一に備えましょう。



①避難経路を家族で相談する。

- ①マップで自宅と避難場所を確認する。
 - ②近所に高い逃げ場所がないか確認する。
 - ③実際に歩いて時間を確認する。
- ※避難経路は複数決めておきましょう。

②マップで近所の浸水深さを確認する



10m以上	3階建ての建物が完全に水没する。
5m~10m	2階建ての建物が水没する。
2m~5m	木造家屋のほとんどが全壊する。
1m~2m	津波に巻き込まれた場合、ほとんどの人が亡くなる。
0.3m~1m	避難行動がとれなくなる。動くことができなくなる。

③安全な避難ルートを家族で話し合う。

- ①最短で、高い場所へ逃げる
- ②海や川の近くは通らない
- ③マップに印をつける



天災は忘れた頃にやってくる

もしもの時に備えて、普段から心構えをしておきましょう。情報は、自ら積極的に取りに行くようにしておきましょう。



避難場所、経路の確認

- 災害毎に、どこへ避難するか、どこを通るか事前に確認しておきましょう。

※津波、高潮など災害毎に避難場所は違います。



持出品の確認

- 避難時の持出品を、事前に確認しておきましょう。
- 荷物は持ち歩きできる量にしましょう。
- 時間が無い時は、荷物を置いてすぐ避難しましょう。



避難の呼びかけに注意



- 普段からテレビやラジオなどの情報や、役場や消防などの呼びかけに注意しておきましょう。
- インターネットで防災情報を確認してみましょう。



情報の入手方法

インターネットによる情報収集

※緊急情報はホームページに反映されないこともあります。様々な方法で情報を収集してください。

◆阿武町役場【アドレス】<http://www.town.abu.lg.jp/>

◆山口県土木防災情報システム
※現在の気象情報、雨量、潮位、河川水位、土砂災害などが分かります。
(パソコン)<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/> (携帯電話)<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/k/>

◆山口県防災情報メール
※注意報・警報の発令情報等のお知らせを、メールでお知らせします。
上記、山口県土木防災情報システムから登録できます。

萩市防災メール

申し込み(本文無しのメールで下記に送信)

hagi@xpressmail.jp

○防災情報を電子メールで携帯電話やパソコンに配信しています。

○登録は無料です(通信料は自己負担となります)

【配信する防災情報】

- ・山口県日本海沿岸の津波や高潮の情報
- ・萩市と阿武町の気象警報
- ・萩市と阿武町の土砂災害警戒情報や竜巻注意情報
- ・山口県北部地方の震度1以上の地震情報
- ・重大事故、災害、防犯などの情報
- ・その他、観光等お知らせ

【申し込み方法】

- ①携帯電話やパソコンから件名・本文なしの電子メールをhagi@xpressmail.jpに送信してください。
- ②登録・変更メールが届きます。メールに記載されたURLにアクセスして、必要な情報や地域を選択してください。
- ③一部の情報は受け取りを希望するかを選択できます。

【お問い合わせ】

萩市防災安全課(萩市消防庁舎) Tel:0838-25-3808

防災情報の伝達経路

気象や避難等に関する情報を、住民に速やかにお知らせします。

気象庁／下関地方気象台

民放テレビ・ラジオ

阿武町／総務課

防災無線
(全戸)

サイレン
広報車

ケーブル
テレビ

消防
警察等

県漁協

住民のみなさん



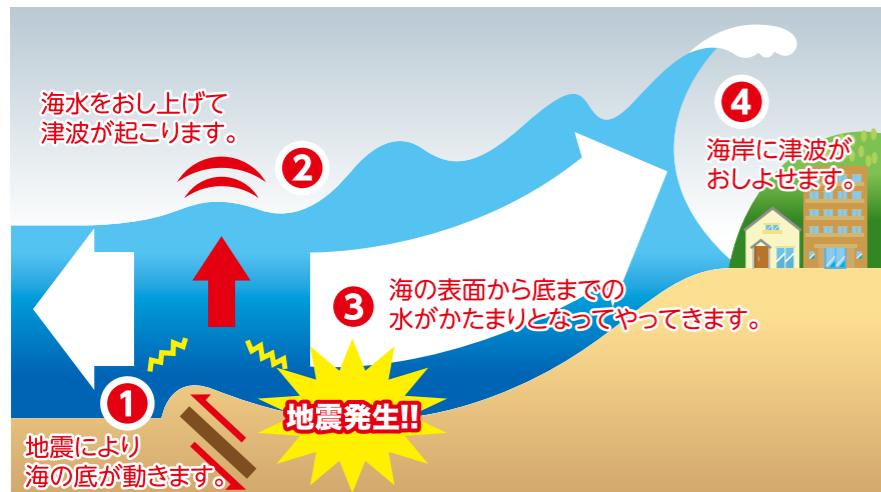
ホームページや防災メールなど、積極的に情報を収集してください

津波とは(発生のメカニズム)

海底で地震が起きて、海底が大きく揺れると、その周辺の海水全体を大きく上下に揺らします。それによって発生する波は四方へ非常に大きく・早く広がっていきます。これが津波です。

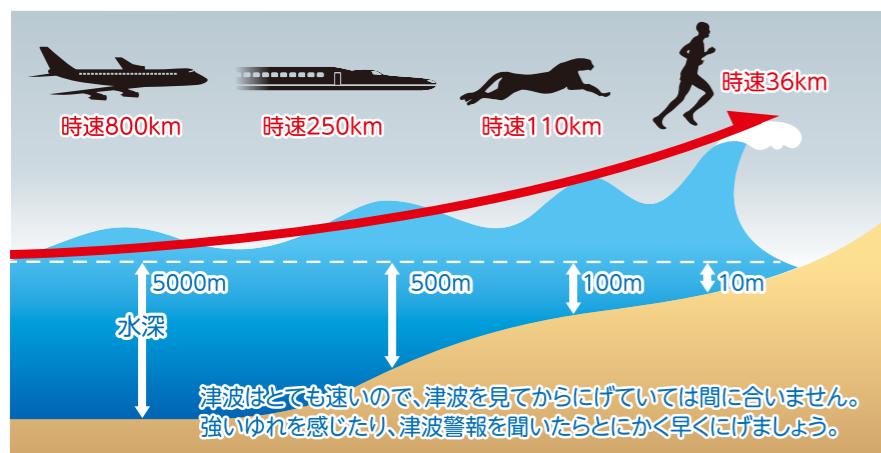
津波が起こる仕組み

地震で海の底が動いて、その上の海水をおし上げることで津波が起こります。



津波の速さ

津波は海の深いところではジェット機ぐらいの速さで広がります。海が浅くなる海岸近くではおそらくかわりに、波が急に高くなります。

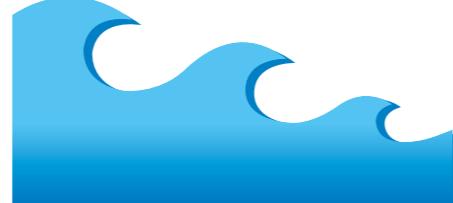


津波の特徴

津波は繰り返し襲ってきます。津波到達後も第二波、第三波への注意が必要です。



第一波より第二波、第三波のほうが大きくなる可能性があります。



1~2mの津波で家屋の全壊、流失する可能性があります。



20~30cmの津波でも立っていられず、足をとられ波にさらわれます。



警報注意報の分類と想定被害

種類	大津波警報	津波警報	津波注意報
予想される津波の高さ 数値での発表(発表基準)	10m超 (10m<高さ)	3m (1m<高さ≤3m)	1m (20cm≤高さ≤1m)
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
巨大地震の場合の表現	「巨大」 (東日本大震災のような高さ)	「高い」	(表記しない)
想定される被害	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。

津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。

津波の避難方法

「強い揺れ、弱くても長い揺れを感じたら」、「津波警報を見聞きしたら」すぐに避難してください。

揺れを感じなくても津波警報を見たり聞いたらすぐ逃げる



自分から率先して逃げる



車で避難しない



できるだけ高いところへ逃げる



川には近づかない



津波警報が解除されるまでは絶対に戻らない



正しい情報を入手し、冷静な行動をする



災害発生時の注意点

●自らすすんで逃げる!

避難の指示がされなくとも、危険を感じたらすぐに自主避難しましょう。



●災害の状況、避難場所は変化する!

災害の種類や状況によって、安全の為に避難場所が変わることがあります。

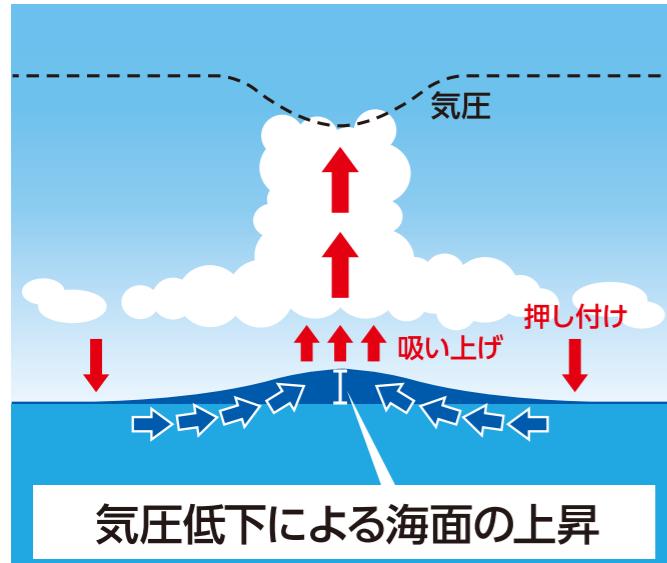
●マップ情報は目安です!

マップ以上に広く、深く浸水する場合があります。

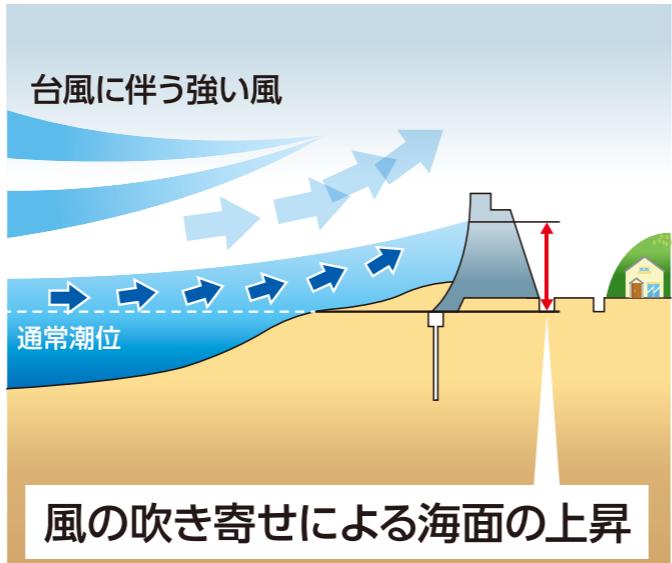


高潮とは(発生のメカニズム)

高潮は、台風や発達した低気圧などに伴い、気圧が下がり海面が吸い上げられる効果と強風により海水が海岸に吹き寄せられる効果のために、海面が異常に上昇する現象です。



気圧低下による海面の上昇



風の吹き寄せによる海面の上昇

主な浸水原因について

はんらんの種類

- ①高潮による堤防・護岸からの越流
- ②高波による堤防・護岸からの越波
- ③洪水による

河川堤防からの越流

河川など

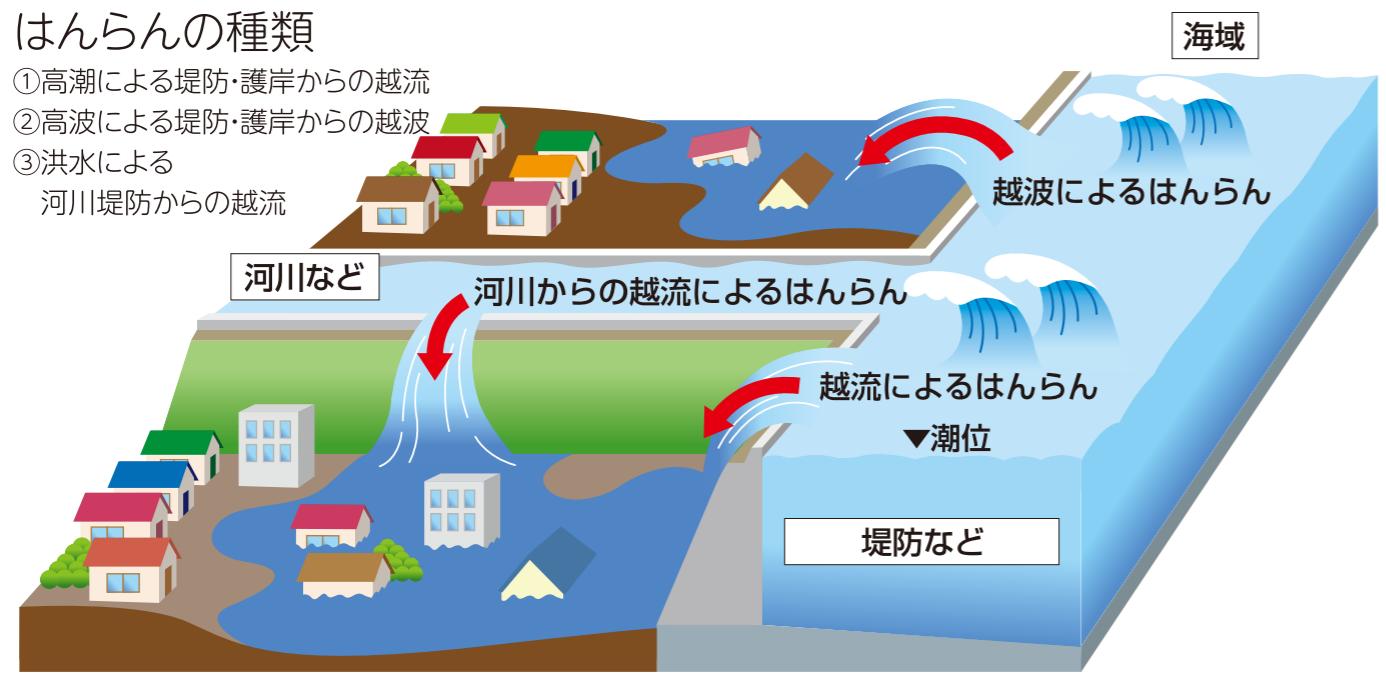
河川からの越流によるはんらん

堤防など

越流によるはんらん
▼潮位

海域

越波によるはんらん



高潮災害時の避難勧告について

高潮災害の避難勧告は、高潮警報が発表されて以下の基準によるほか、気象情報や現場状況などを総合的に判断して、必要と判断した場合に発令されます。

区分	準備情報	避難勧告	避難指示
みんなのとるべき行動	避難に時間のかかる人は、避難場所へ移動してください。	みなさんお互い声を掛けあって、助け合って、避難場所へ避難を開始してください。	ただちに避難場所へ避難してください。 もしも避難が間に合わない場合は、生命を守る最大限の行動をしてください。
阿武町の避難勧告等の判断基準	潮位が3時間後に標高1.6mを超えると予想される時	潮位が2時間後に標高1.6mを超えると予想される時	潮位が標高1.6mを超えて、越波や越流、堤防決壊の恐れがある時

高潮から避難する時には

避難をする際にも危険がたくさんあります。何よりもまずは人命が大事です。危険と感じたら、自ら進んで事前避難しましょう。

自分から早めに避難する



足元に注意!

- 浸水すると道路と水路の区別もつかなくなります。
- 棒など長いもので深い場所がないか確認しながら歩きましょう。



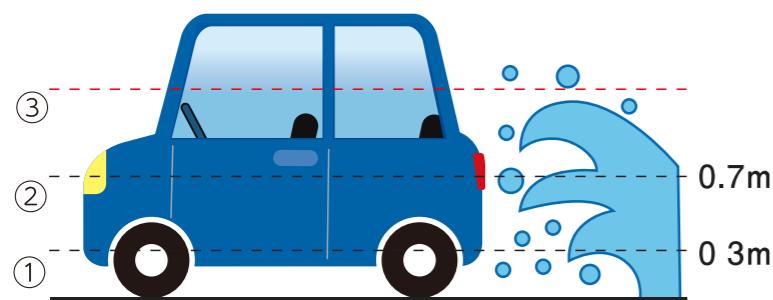
隣近所に知らせてあげる

- 避難する時には、近隣へ声を掛けあいましょう。
- 出来れば一緒に事前避難をしましょう。



車は使わない!

- 災害時に自動車で避難しないでください。



- ①(水深30cm)水でエンジンが動かなくなる。
- ②(水深70cm)水でドアが開かなくなる。
- ③(水深がドアの上)車ごと流される。

避難の服装

- 避難時は運動靴が最適です。長靴は水が入ると歩けなくなります。
- 歩ける深さは大人でも膝下までが目安です。
- 大人は子どもから手を離さないでください。



逃げ遅れたら無理はしない

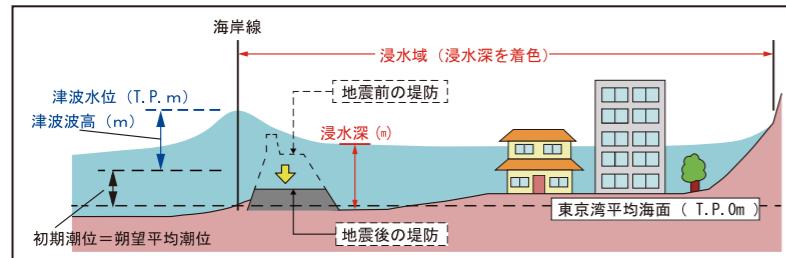
- 避難する時間が無かつたら、無理に避難せず、自宅のできるだけ高い場所や、近くの安全な建物へ避難しましょう。



漁港における津波高

山口県が想定する、地震による最大クラスの津波が発生した場合、阿武町の主な漁港区域内の代表地点（背後に家屋等が多い地点）において、以下のような津波が発生すると考えられています。

●津波水位の定義（山口県）



●想定地震断層



●最大クラスの津波を発生させる地震による阿武町内の漁港内代表地点における津波高さ

想定地震	①見島付近西部断層		②見島北方沖西部断層		③F60断層	
	最高津波水位 T.P. (m)	うち 津波波高	最高津波水位 T.P. (m)	うち 津波波高	最高津波水位 T.P. (m)	うち 津波波高
奈古漁港	3.0	2.0	45分	2.4	1.5	89分
宇田郷漁港	2.2	1.3	44分	2.1	1.2	87分

高潮浸水想定時の台風コース

高潮浸水想定の際の台風は、山口県に被害をもたらした台風のうち、日本海側で潮位が最も大きくなると想定されるケースとして、枕崎台風（1945（S20）年）と同じ規模の台風が、りんご台風（1991（H3）年）の経路を西側に0.25度移動させたルートとしています。



■ 1. 津波浸水想定図（津波ハザードマップ）について

- (1) 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- (2) この図よりも大きな津波が発生する可能性がないものではありません。
- (3) 浸水域や浸水深は、この図よりも変化する場合があります。
- (4) 「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではないことにご注意ください。
- (5) 浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場合もあります。
- (6) 「津波浸水想定」では、津波による河川内や湖沼内の水位変を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
- (7) 今後、数値の精査や表記の改善等により、修正する可能性があります。

■ 2. 基本事項等

- (1) データ作成主体 山口県（本ハザードマップは「山口県津波浸水想定図」を引用しています）
- (2) 作成年月日 平成27年3月

■ 1. 高潮浸水想定図（高潮ハザードマップ）について

- (1) この図は、阿武町において想定される最大規模の高潮が発生した場合の浸水予測区域と、当該区域が浸水した場合に予測される水深、到達時間について示したものです。
- (2) シミュレーションの実施にあたっては、海岸堤防等が壊れることを考慮していませんので、実際の高潮および堤防等の状況によっては地図では浸水しない地域での浸水や、表示以上の浸水が起こる場合があります。
- (3) 台風に伴う降雨により小河川、水路の氾濫、内水氾濫等が発生する場合があります。

■ 2. 基本事項等

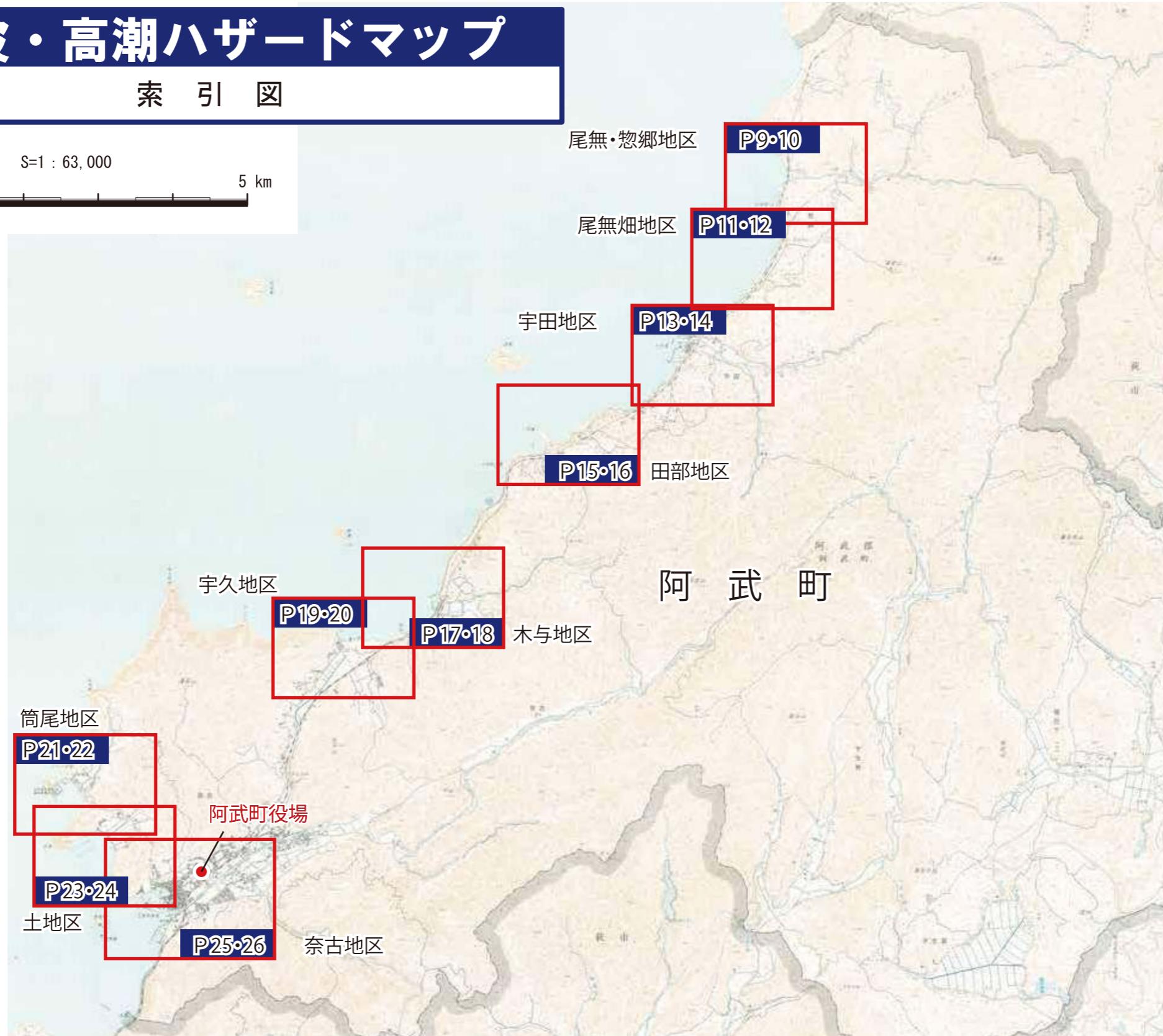
- (1) データ作成主体 山口県（本ハザードマップは「山口県高潮浸水想定図」を引用しています）
- (2) 作成年月日 平成27年5月29日
- (3) 対象範囲 阿武町
- (4) 想定外力 台風4516号（1945（S20）年枕崎台風）が阿武町において最も潮位偏差が大きくなる危険なコース（台風9119号（1991年（平成3年）りんご台風の経路を西側に0.25° 移動したルート））を通過した場合を想定。
- (5) 関係市町 阿武町
- (6) 計算条件 想定高潮水位 T.P. +2.45m

津波・高潮ハザードマップ

索引図



S=1 : 63,000
0 5 km



津波ハザードマップ

尾無・惣郷地区



津波時の想定浸水深さ



【指定緊急避難場所】

ふれあいセンター

(電話番号:

08388-4-0211)

※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

凡例

- JR
- 国道
- 県道

- マップ上の津波浸水想定区域は、津波防災地域づくりに関する法律第53条に基づく「津波災害警戒区域」に指定されています。
- 津波災害警戒区域では、10m四方で分割した区画ごとに、津波浸水想定の浸水深に津波が建物等にぶつかった時のせり上がりを加えた水位である「基準水位」が設定されています。津波災害警戒区域、基準水位は下記URLで確認することができます。

http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18600/bousai/tsunami_yellow.html

S=1:5,000

0 50 100 200 300 400 500m

惣郷バス停 海抜14m

川尻バス停 海抜8.5m

惣郷公民分館 海抜18m

惣郷上バス停 海抜23m

尾無公民分館 海抜4.2m

山陰本線
343

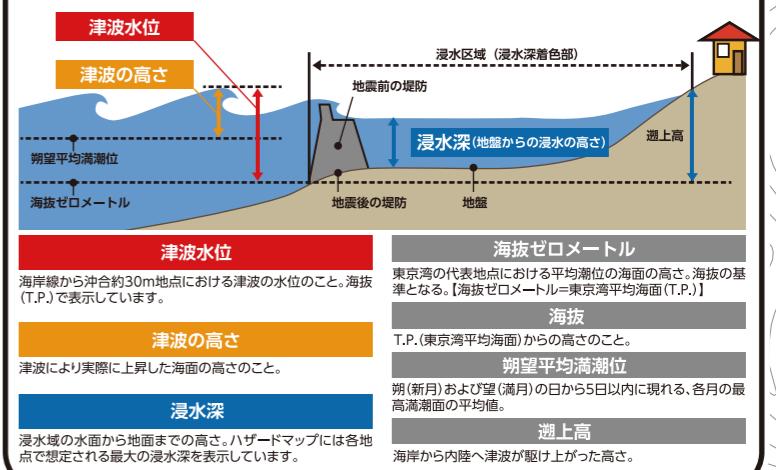
191

尾無漁港 海抜2.0m

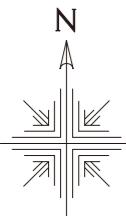
避難場所方向

●ハザードマップの浸水想定・用語について

このマップは「山口県津波浸水想定」の内容を反映したものです。
浸水想定図は地震による最も被害の大きい津波を想定して作成しています。



高潮ハザードマップ 尾無・惣郷地区



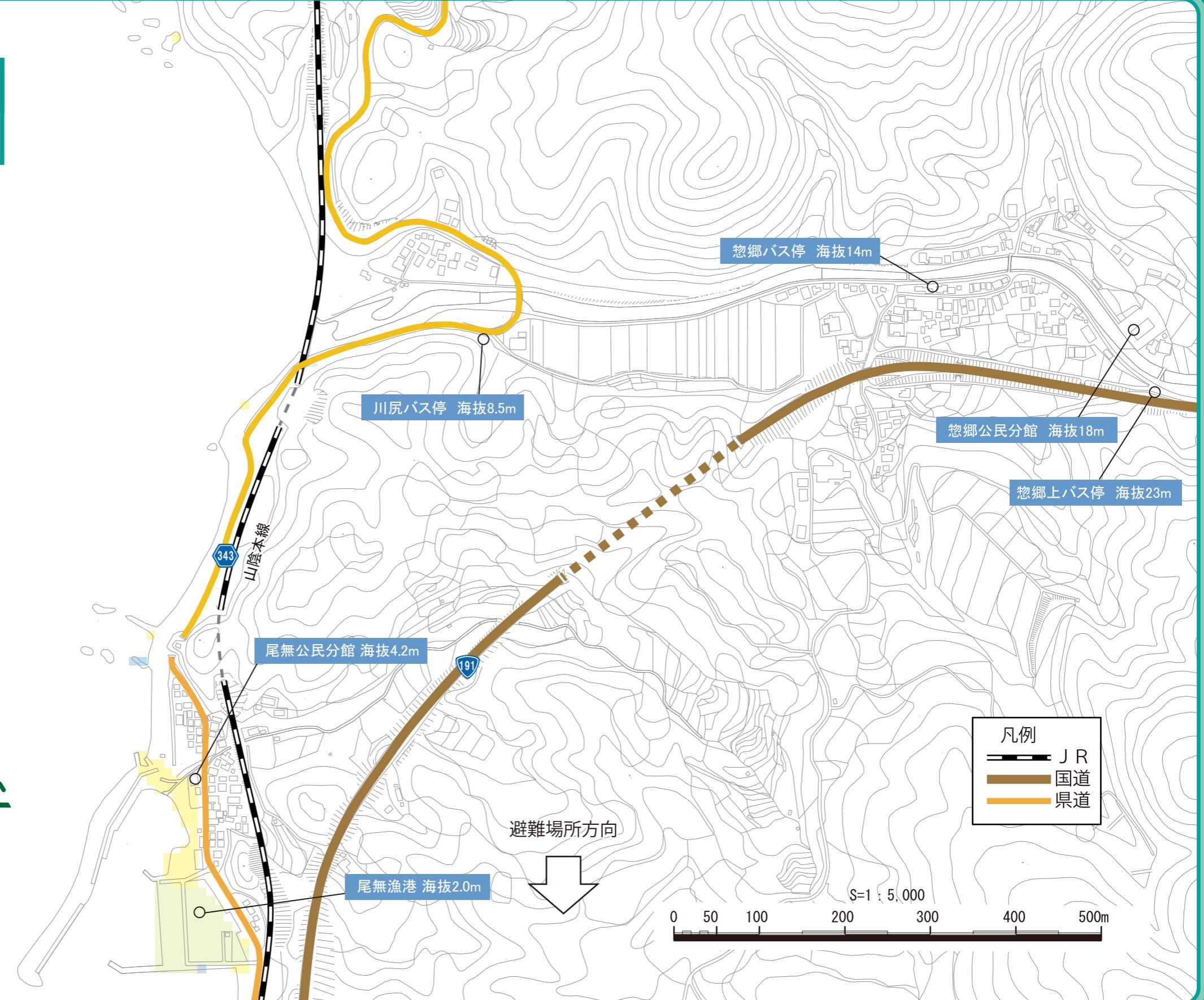
高潮時の想定浸水深さ

5.0m以上
4.0～5.0m未満
3.0～4.0m未満
2.0～3.0m未満
1.0～2.0m未満
0.5～1.0m未満
0.5m未満



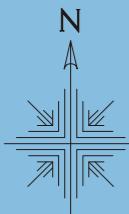
【指定緊急避難場所】
ふれあいセンター
(電話番号:
08388-4-0211)

※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます



津波ハザードマップ

尾無烟地区



津波時の想定浸水深さ

5.0m以上
4.0~5.0m未満
3.0~4.0m未満
2.0~3.0m未満
1.0~2.0m未満
0.3~1.0m未満
0.01~0.3m未満

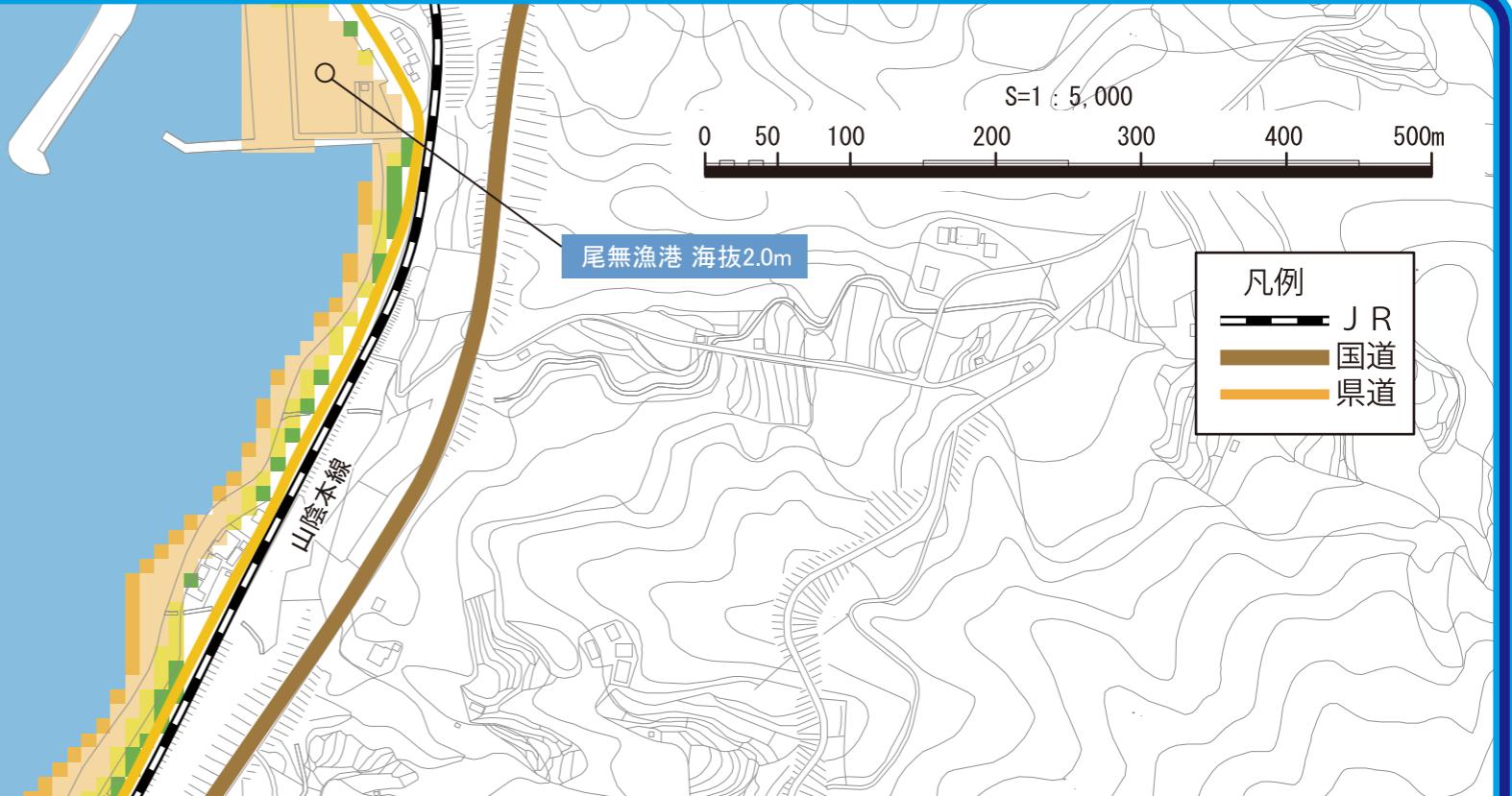
【指定緊急避難場所】

ふれあいセンター
(電話番号:
08388-4-021

※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

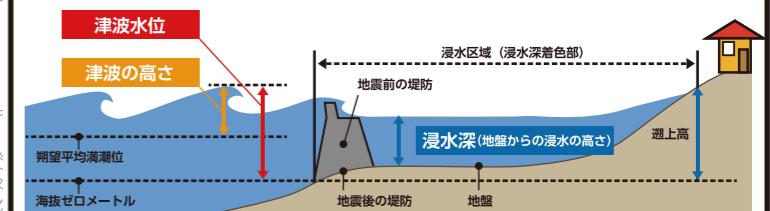
JR宇田郷駅 海拔8.7m

避難場所方向



●ハザードマップの浸水想定・用語について

このマップは「山口県津波浸水想定」の内容を反映したものです。
浸水想定図は地震による最も被害の大きい津波を想定して作成しています。



海岸線から沖合約30m地点における津波の水位のこと。海拔

(I.P.)で表示しています。

津波の高さ

浸水深

海拔ゼロメートル

京湾の代表地点における平均潮位の海面の高さ。海拔の基となる。【海拔ゼロメートル＝東京湾平均海面(T.P.)】

海拔

朔望平均満潮位

(新月)および望(満月)の日から5日以内に現れる、各月の最高潮面の平均値。

陸上高

- マップ上の津波浸水想定区域は、津波防災地域づくりに関する法律第53条に基づく「津波災害警戒区域」に指定されています。
- 津波災害警戒区域では、10m四方で分割した区画ごとに、津波浸水想定の浸水深に津波が建物等にぶつかった時のせり上がりを加えた水位である「基準水位」が設定されています。津波災害警戒区域 基準水位(下記URL)で確認することができます

http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18600/bousai/tsunami_yellow.html

高潮ハザードマップ

尾無畠地区



高潮時の想定浸水深さ

5.0m以上
4.0~5.0m未満
3.0~4.0m未満
2.0~3.0m未満
1.0~2.0m未満
0.5~1.0m未満
0.5m未満

【指定緊急避難場所】

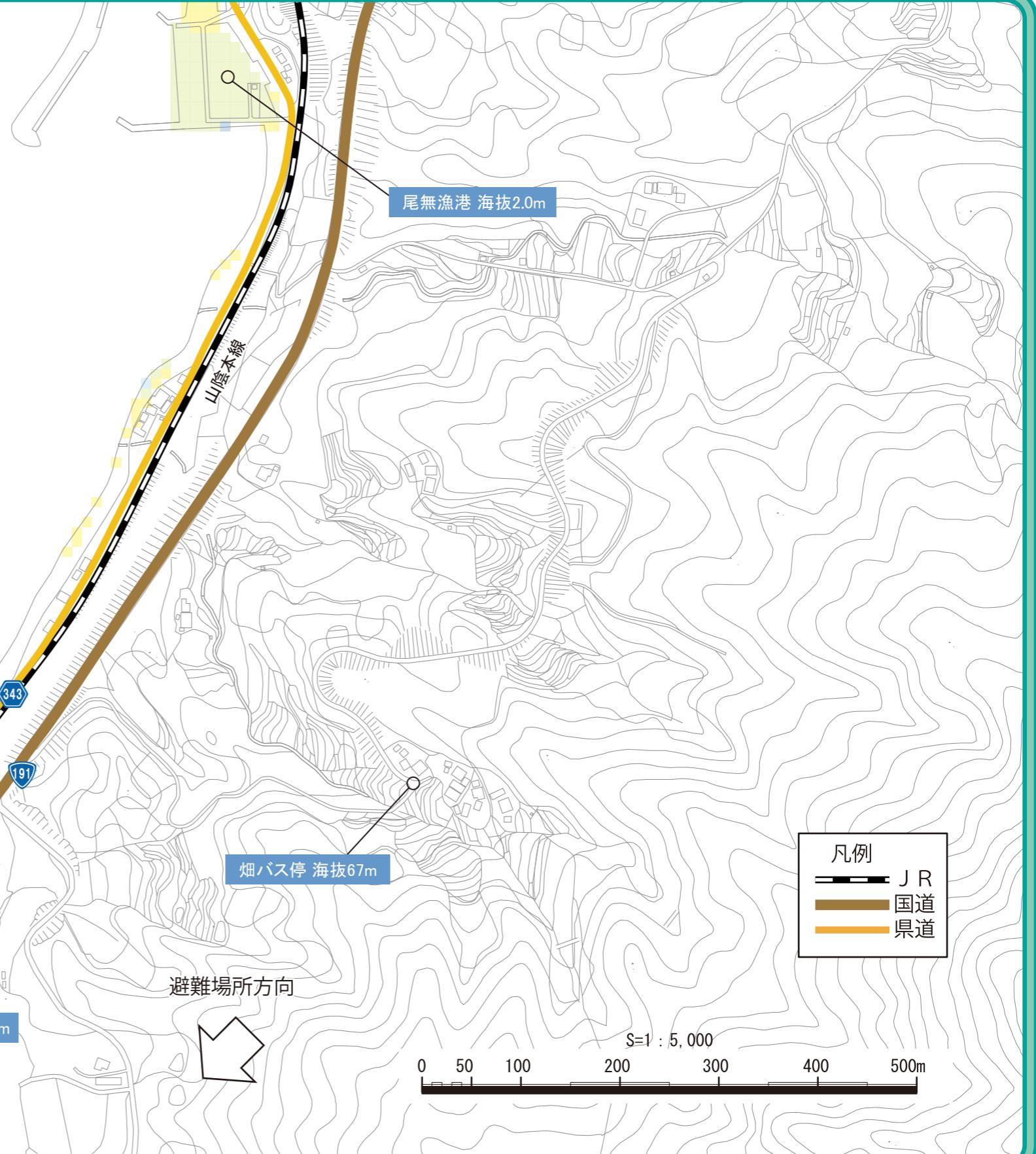
ふれあいセンター

(電話番号:

08388-4-0211)



※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます



凡例

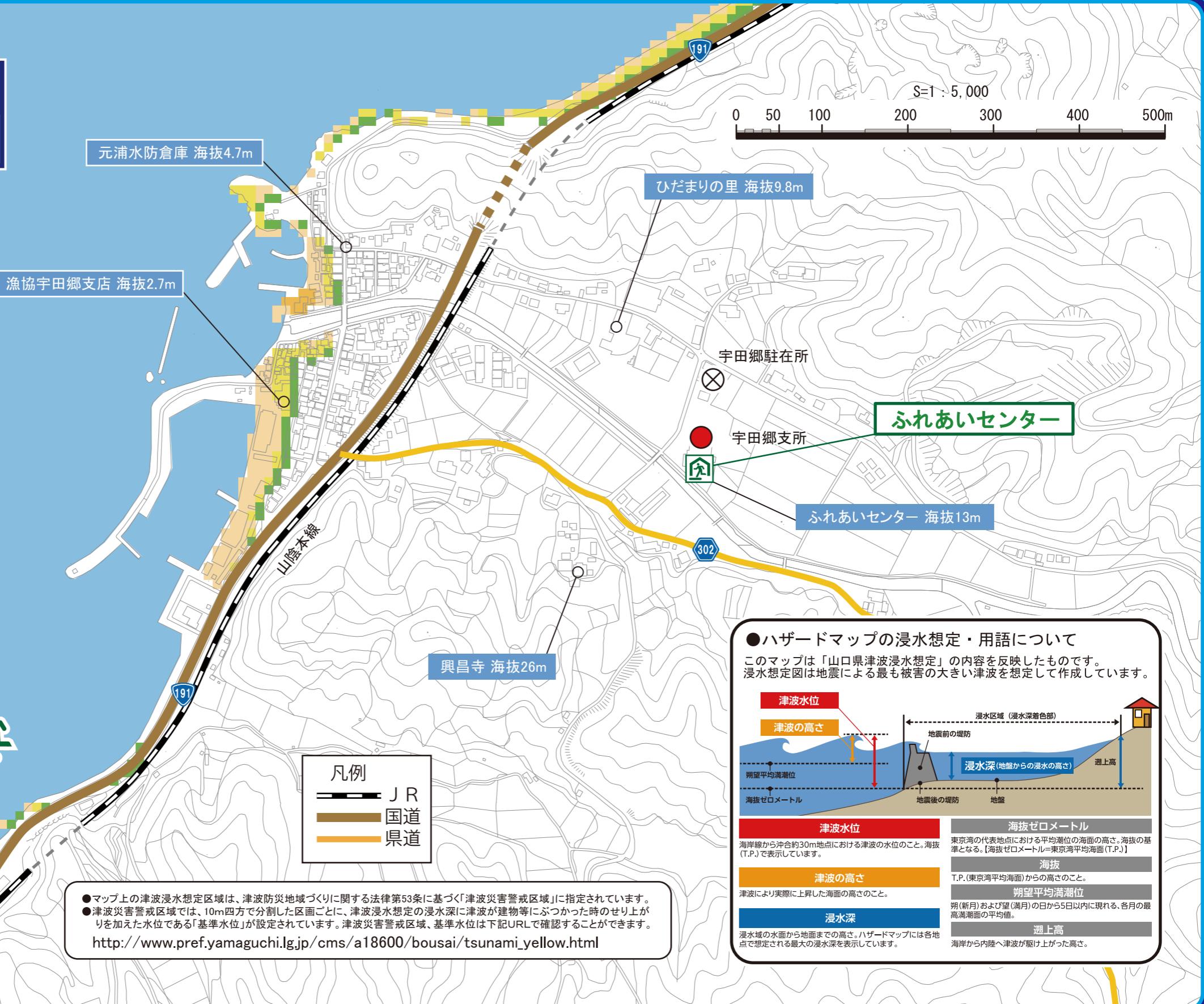
- J R
- 国道
- 県道

津波ハザードマップ 宇田地区



【指定緊急避難場所】
ふれあいセンター
(電話番号：
08388-4-0211)

※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます



高潮ハザードマップ

宇田地区



高潮時の想定浸水深さ

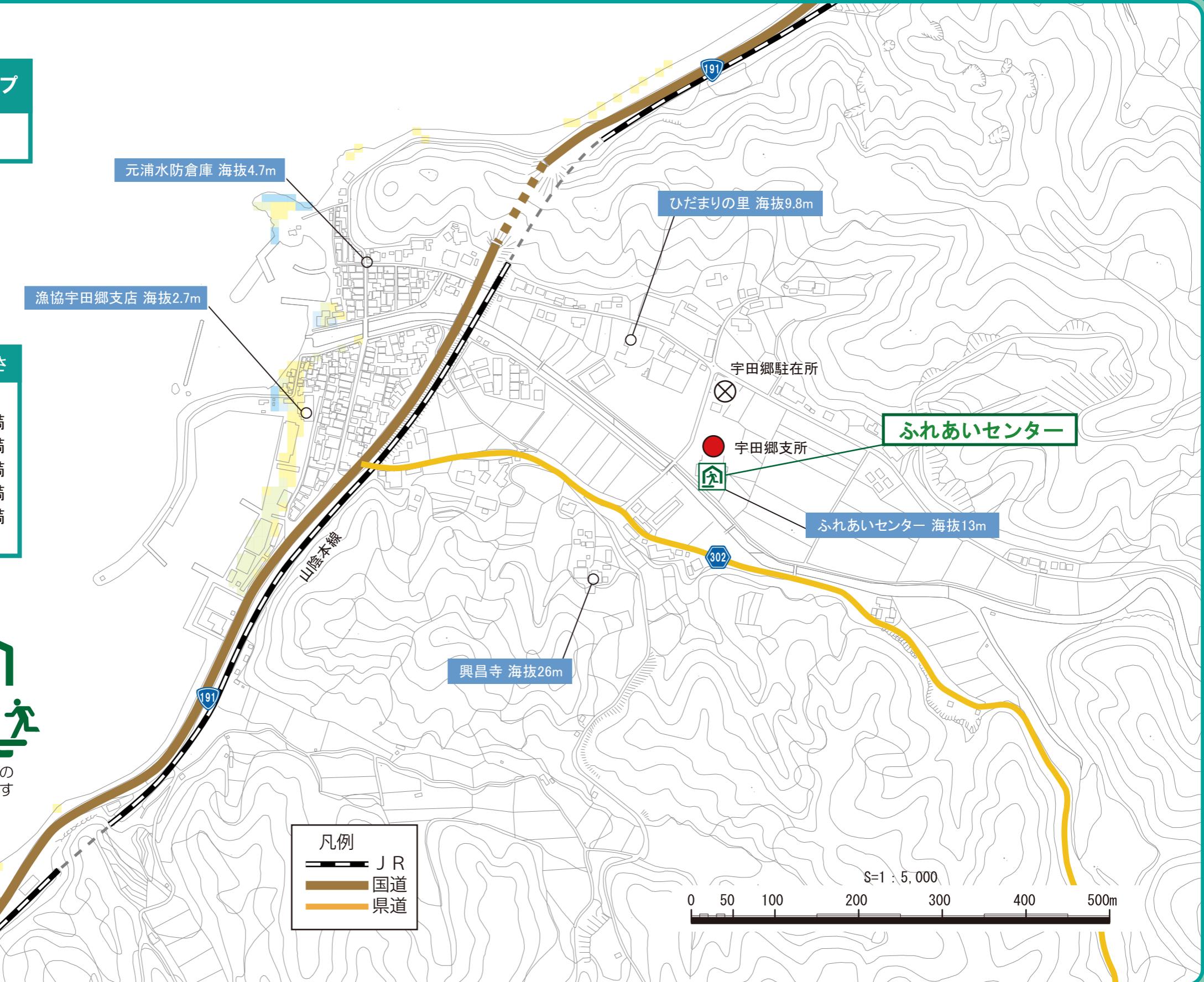
5.0m以上
4.0~5.0m未満
3.0~4.0m未満
2.0~3.0m未満
1.0~2.0m未満
0.5~1.0m未満
0.5m未満

【指定緊急避難場所】

ふれあいセンター

(電話番号:

08388-4-0211)



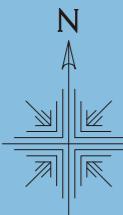
※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

凡例
— JR
— 国道
— 県道

S=1 : 5,000
0 50 100 200 300 400 500m

津波ハザードマップ

田部地区



津波時の想定浸水深さ



【指定緊急避難場所】

ふれあいセンター

(電話番号：

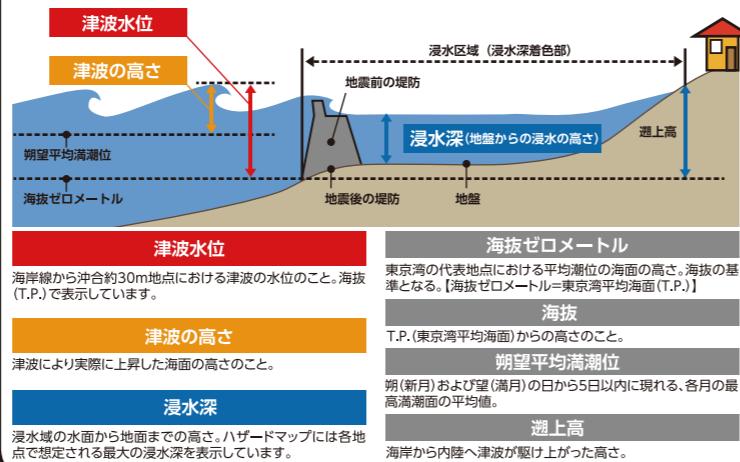
08388-4-0211)



※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

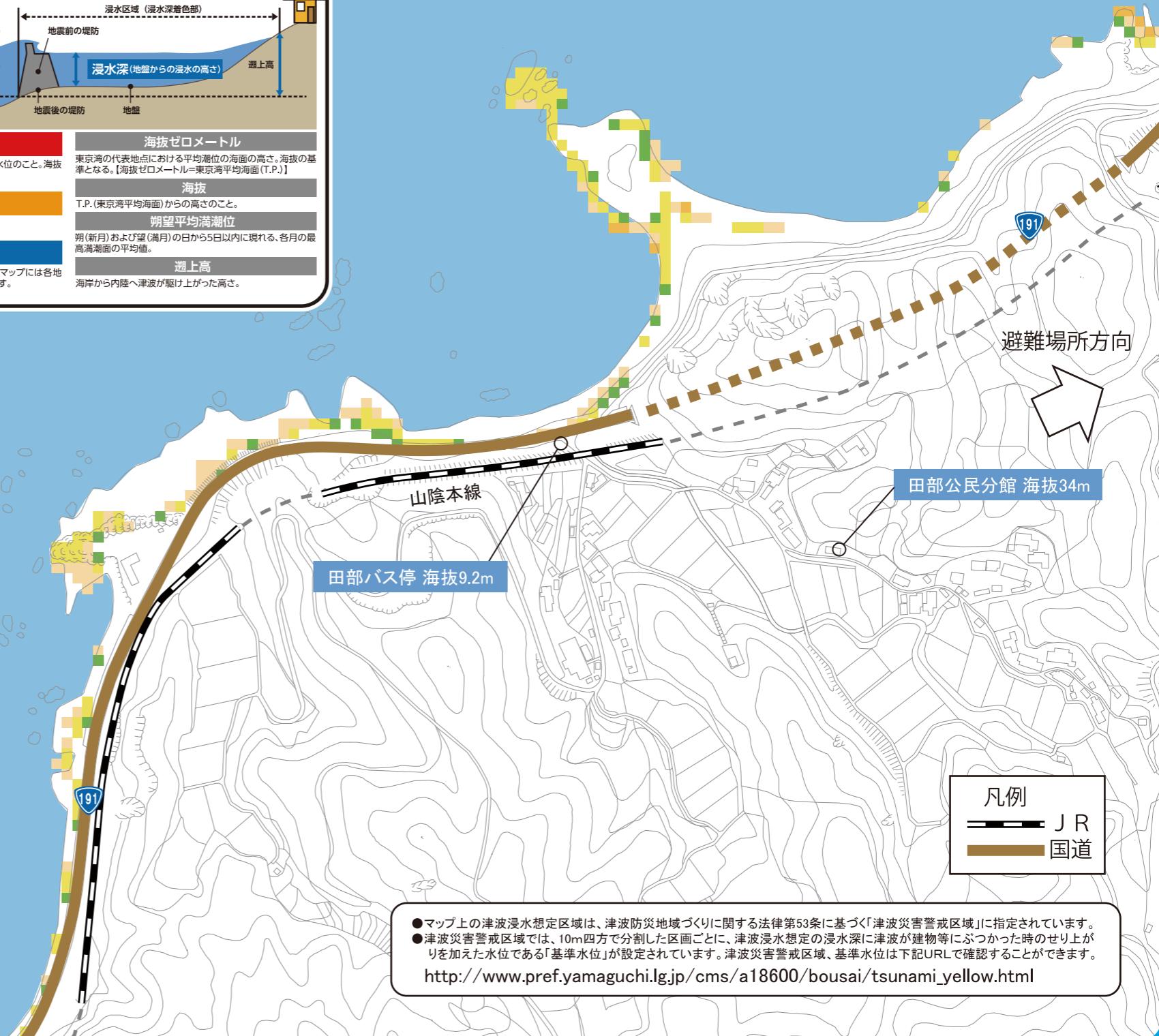
●ハザードマップの浸水想定・用語について

このマップは「山口県津波浸水想定」の内容を反映したものです。
浸水想定図は地震による最も被害の大きい津波を想定して作成しています。



S=1 : 5,000

0 50 100 200 300 400 500m



高潮ハザードマップ

田部地区

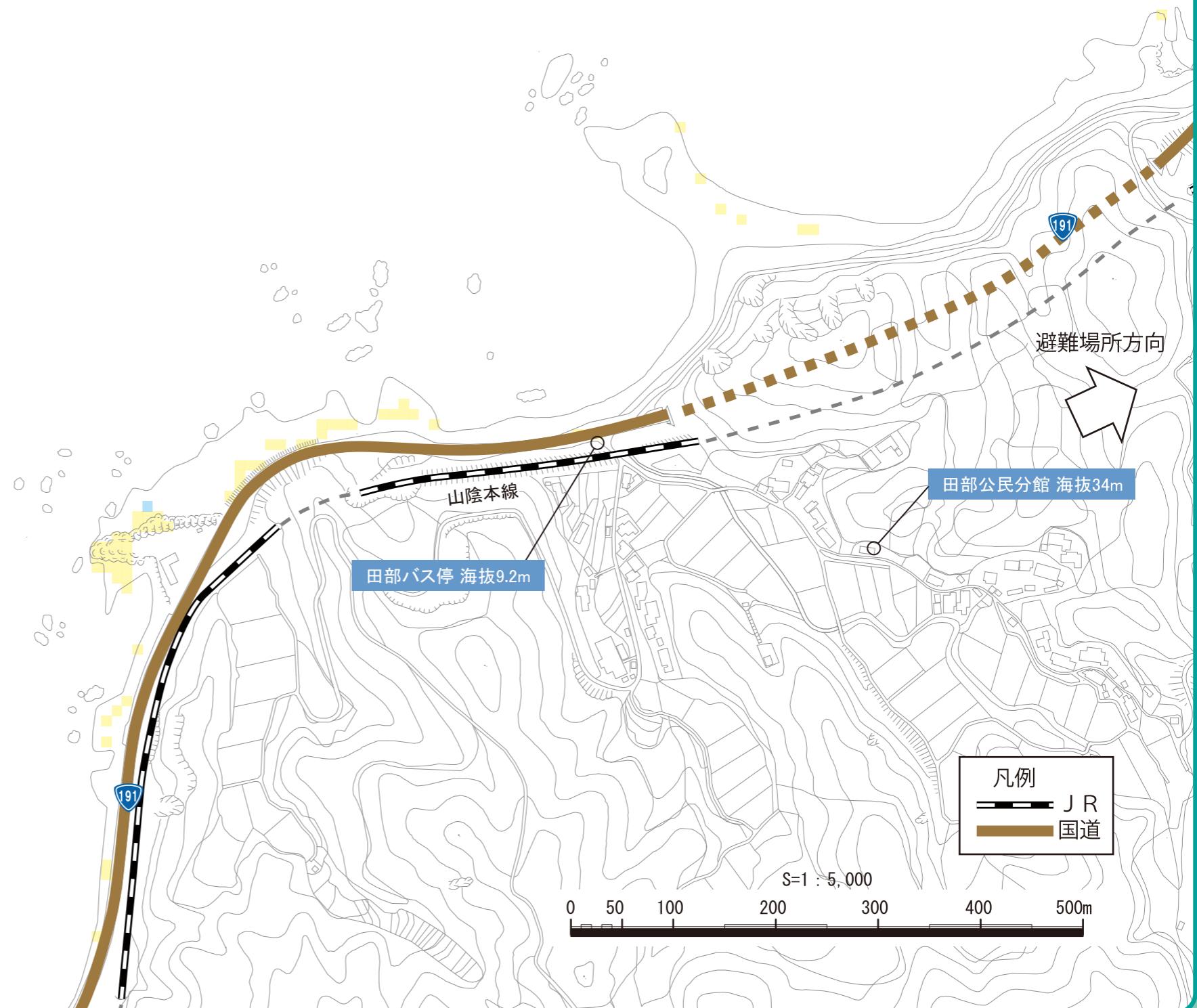


高潮時の想定浸水深さ

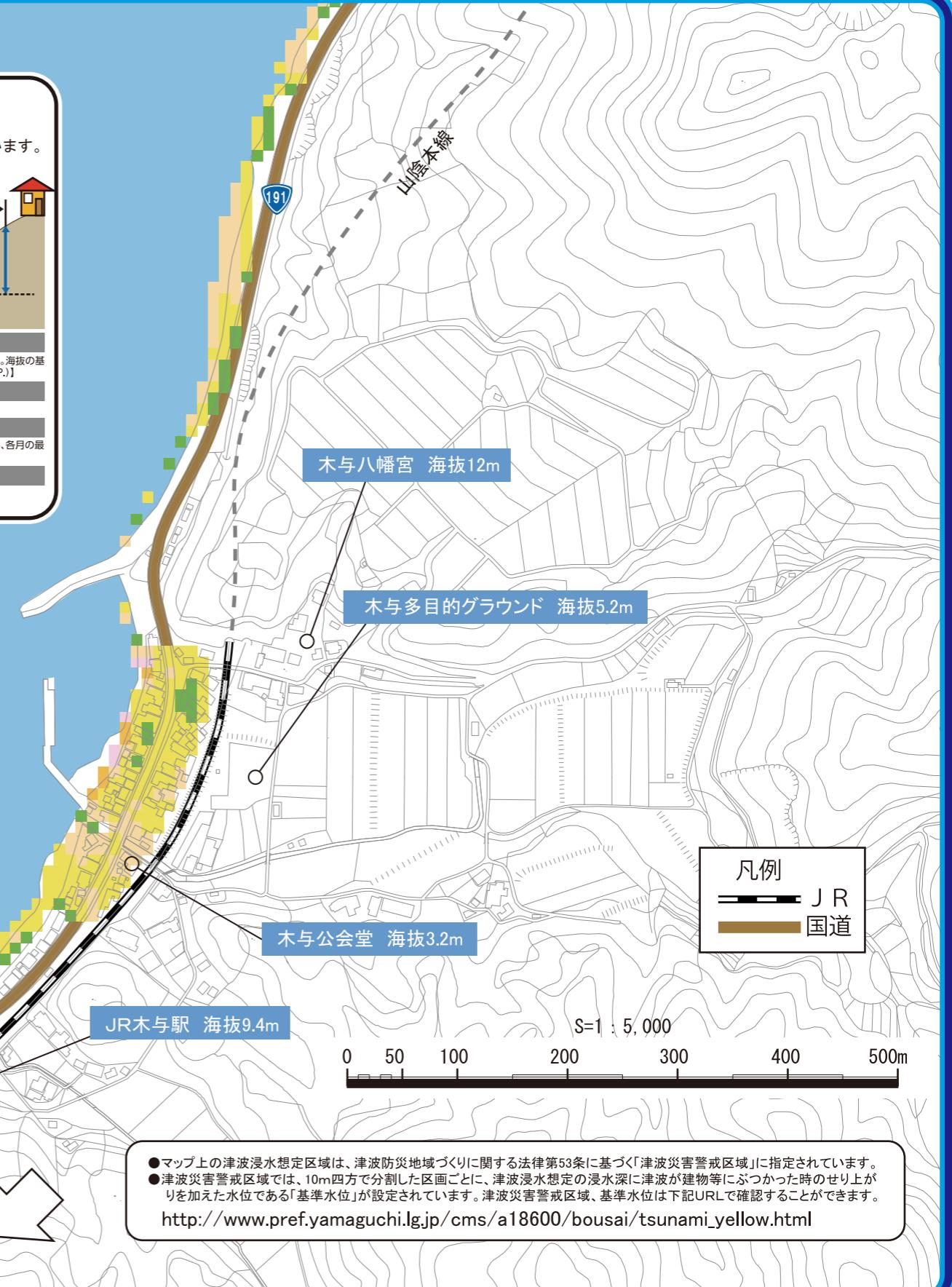
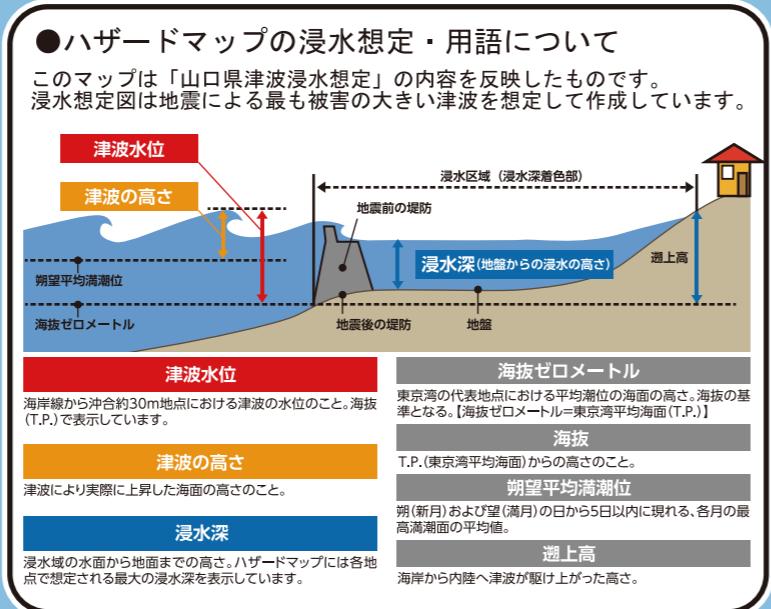
■	5.0m以上
■	4.0～5.0m未満
■	3.0～4.0m未満
■	2.0～3.0m未満
■	1.0～2.0m未満
■	0.5～1.0m未満
■	0.5m未満

【指定緊急避難場所】
ふれあいセンター
(電話番号：
08388-4-0211)

※避難場所の開設は、災害の
規模等により判断されます



津波ハザードマップ 木与地区



高潮ハザードマップ

木与地区



高潮時の想定浸水深さ

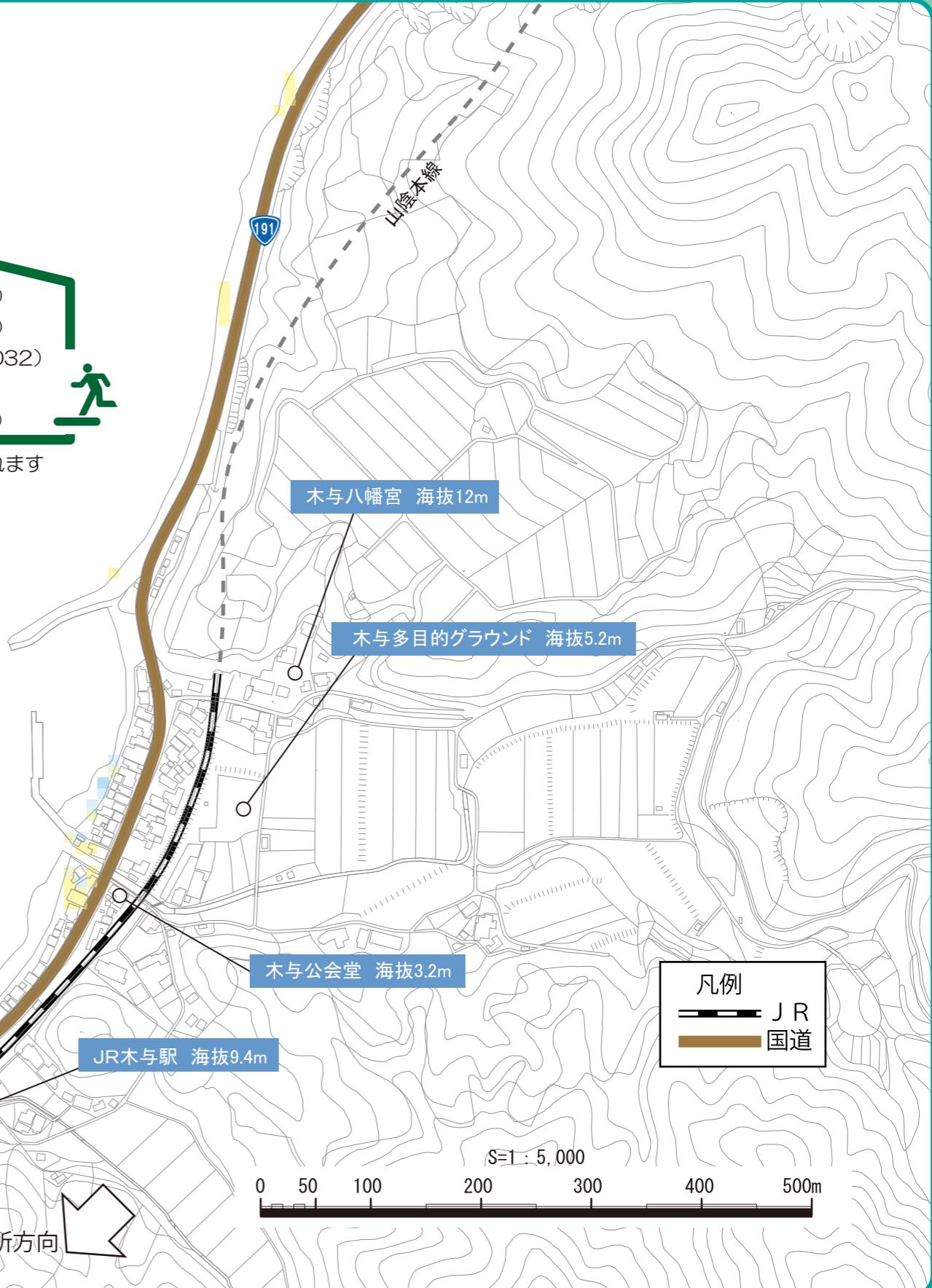


【指定緊急避難場所】

- 町民センター（電話番号：08388-2-2044）
- 体育センター（電話番号：08388-2-2160）
- 阿武中学校体育館（電話番号：08388-2-2032）
- 萩高校奈古分校体育館
(電話番号：08388-2-2333)



※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます



津波ハザードマップ

宇久地区



遠岳野営場 海拔6.7m

宇久ファーム倉庫 海拔2.6m

【指定緊急避難場所】

- 町民センター（電話番号：08388-2-2044）
- 体育センター（電話番号：08388-2-2160）
- 阿武中学校体育館（電話番号：08388-2-2032）
- 萩高校奈古分校体育館
(電話番号：08388-2-2333)

※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

津波時の想定浸水深さ

5.0m以上
4.0～5.0m未満
3.0～4.0m未満
2.0～3.0m未満
1.0～2.0m未満
0.3～1.0m未満
0.01～0.3m未満

宇久公民分館 海拔9.2m

山陰本線

避難場所方向

凡例

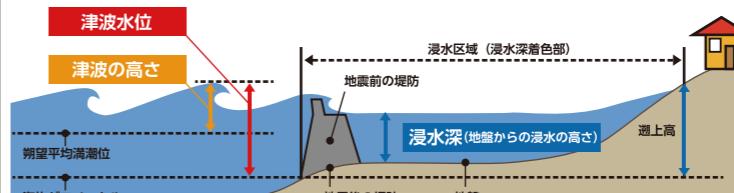
- JR
- 国道

S=1: 5,000

0 50 100 200 300 400 500m

●ハザードマップの浸水想定・用語について

このマップは「山口県津波浸水想定」の内容を反映したものです。
浸水想定図は地震による最も被害の大きい津波を想定して作成しています。



津波水位
海岸線から沖合約30m地点における津波の水位のこと。海拔(T.P.)で表示しています。

津波の高さ
津波により実際に上昇した海面の高さのこと。

浸水深
浸水域の水面から地面までの高さ。ハザードマップには各地点で想定される最大の浸水深を表示しています。

海拔ゼロメートル
東京湾の代表地点における平均潮位の海面の高さ。海拔の基準となる。【海拔ゼロメートル=東京湾平均海面(T.P.)】

海拔
T.P.(東京湾平均海面)からの高さのこと。

朝昇平均満潮位
朔(新月)および望(満月)の日から5日以内に現れる、各月の最高満潮面の平均値。

遷上高
海岸から内陸へ津波が駆け上がった高さ。

- マップ上の津波浸水想定区域は、津波防災地域づくりに関する法律第53条に基づく「津波災害警戒区域」に指定されています。
- 津波災害警戒区域では、10m四方で分割した区画ごとに、津波浸水想定の浸水深に津波が建物等にぶつかった時のせり上がりを加えた水位である「基準水位」が設定されています。津波災害警戒区域、基準水位は下記URLで確認することができます。
http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18600/bousai/tsunami_yellow.html

高潮ハザードマップ

宇久地区



高潮時の想定浸水深さ

5.0m以上
4.0~5.0m未満
3.0~4.0m未満
2.0~3.0m未満
1.0~2.0m未満
0.5~1.0m未満
0.5m未満

遠岳野営場 海拔6.7m

宇久ファーム倉庫 海拔2.6m

宇久公民分館 海拔9.2m

山陰本線

避難場所方向

凡例
JR
国道

恵寿苑・清光苑 海拔26m

【指定緊急避難場所】

- 町民センター（電話番号：08388-2-2044）
- 体育センター（電話番号：08388-2-2160）
- 阿武中学校体育館（電話番号：08388-2-2032）
- 萩高校奈古分校体育館（電話番号：08388-2-2333）

※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

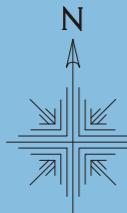


0 50 100 200 300 400 500m

S=1 : 5,000

津波ハザードマップ

筒尾地区



津波時の想定浸水深さ



栽培漁業センター 海拔2.0m

筒尾公民分館バス停 海拔1.7m

筒尾上バス停 海拔3.2m

筒尾峠トンネル 海拔41m

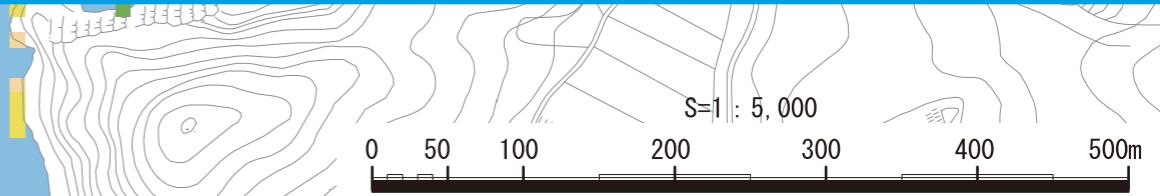
避難場所方向

【指定緊急避難場所】

- 町民センター（電話番号：08388-2-2044）
- 体育センター（電話番号：08388-2-2160）
- 阿武中学校体育館（電話番号：08388-2-2032）
- 萩高校奈古分校体育館

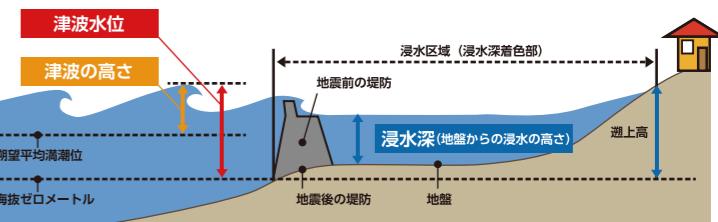
（電話番号：08388-2-2333）

※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます



●ハザードマップの浸水想定・用語について

このマップは「山口県津波浸水想定」の内容を反映したものです。浸水想定図は地震による最も被害の大きい津波を想定して作成しています。



津波水位 (Tsunami Water Level)
海岸線から冲合約30m地点における津波の水位のこと。海拔(T.P.)で表示しています。

海拔ゼロメートル (Sea Level Zero)
東京湾の代表地点における平均潮位の海面の高さ。海拔の基準となる。【海拔ゼロメートル＝東京湾平均海面(T.P.)】

海拔 (Altitude)
T.P.(東京湾平均海面)からの高さのこと。

期待平均満潮位 (Expected Mean High Water)
朔(新月)および望(満月)の日から5日以内に現れる、各月の最高潮面の平均値。

越上高 (Overheight)
海岸から内陸へ津波が駆け上がった高さ。

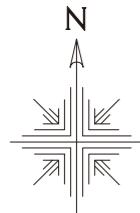
津波の高さ (Wave Height)
津波により実際に上昇した海面の高さのこと。

浸水深 (Flood Depth)
浸水域の水面から地面までの高さ。ハザードマップには各地点で想定される最大の浸水深を表示しています。

●マップ上の津波浸水想定区域は、津波防災地域づくりに関する法律第53条に基づく「津波災害警戒区域」に指定されています。
●津波災害警戒区域では、10m四方で分割した区画ごとに、津波浸水想定の浸水深に津波が建物等にぶつかった時のせり上がりを加えた水位である「基準水位」が設定されています。津波災害警戒区域、基準水位は下記URLで確認することができます。
http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18600/bousai/tsunami_yellow.html

高潮ハザードマップ

筒尾地区



高潮時の想定浸水深さ



栽培漁業センター 海抜2.0m

筒尾上バス停 海抜3.2m

筒尾公民分館バス停 海抜1.7m

筒尾峠トンネル 海抜41m

避難場所方向

【指定緊急避難場所】

- 町民センター（電話番号：08388-2-2044）
- 体育センター（電話番号：08388-2-2160）
- 阿武中学校体育館（電話番号：08388-2-2032）
- 萩高校奈古分校体育館
(電話番号：08388-2-2333)



※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

S=1 : 5,000
0 50 100 200 300 400 500m

津波ハザードマップ

土 地 区

S=1 : 5,000

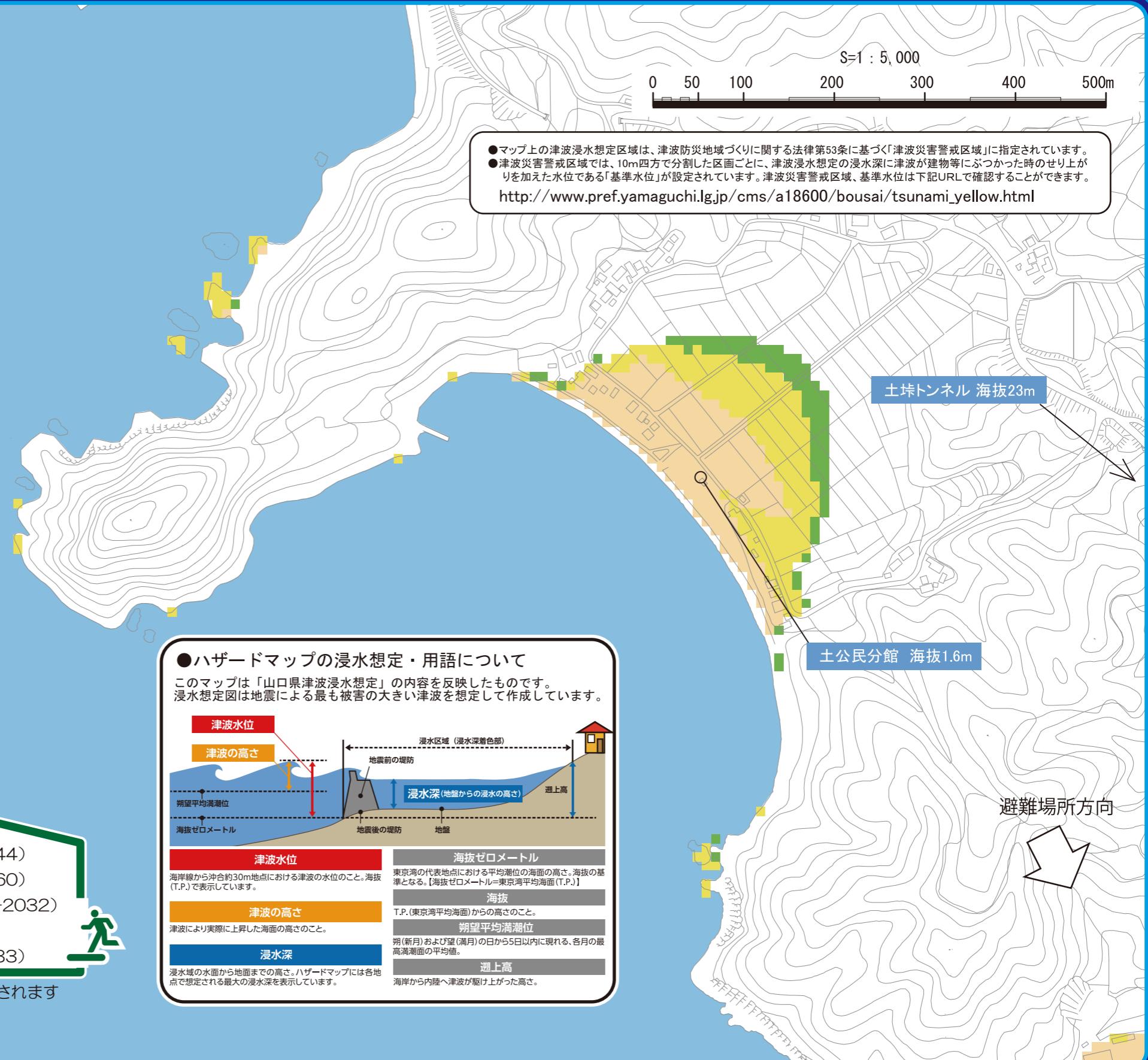
0 50 100 200 300 400 500m

- マップ上の津波浸水想定区域は、津波防災地域づくりに関する法律第53条に基づく「津波災害警戒区域」に指定されています。
- 津波災害警戒区域では、10m四方で分割した区画ごとに、津波浸水想定の浸水深に津波が建物等にぶつかった時のせり上がりを加えた水位である「基準水位」が設定されています。津波災害警戒区域、基準水位は下記URLで確認することができます。
http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18600/bousai/tsunami_yellow.html



津波時の想定浸水深さ

5.0m以上
4.0~5.0m未満
3.0~4.0m未満
2.0~3.0m未満
1.0~2.0m未満
0.3~1.0m未満
0.01~0.3m未満



【指定緊急避難場所】

- 町民センター（電話番号：08388-2-2044）
- 体育センター（電話番号：08388-2-2160）
- 阿武中学校体育館（電話番号：08388-2-2032）
- 萩高校奈古分校体育館
(電話番号：08388-2-2333)

※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

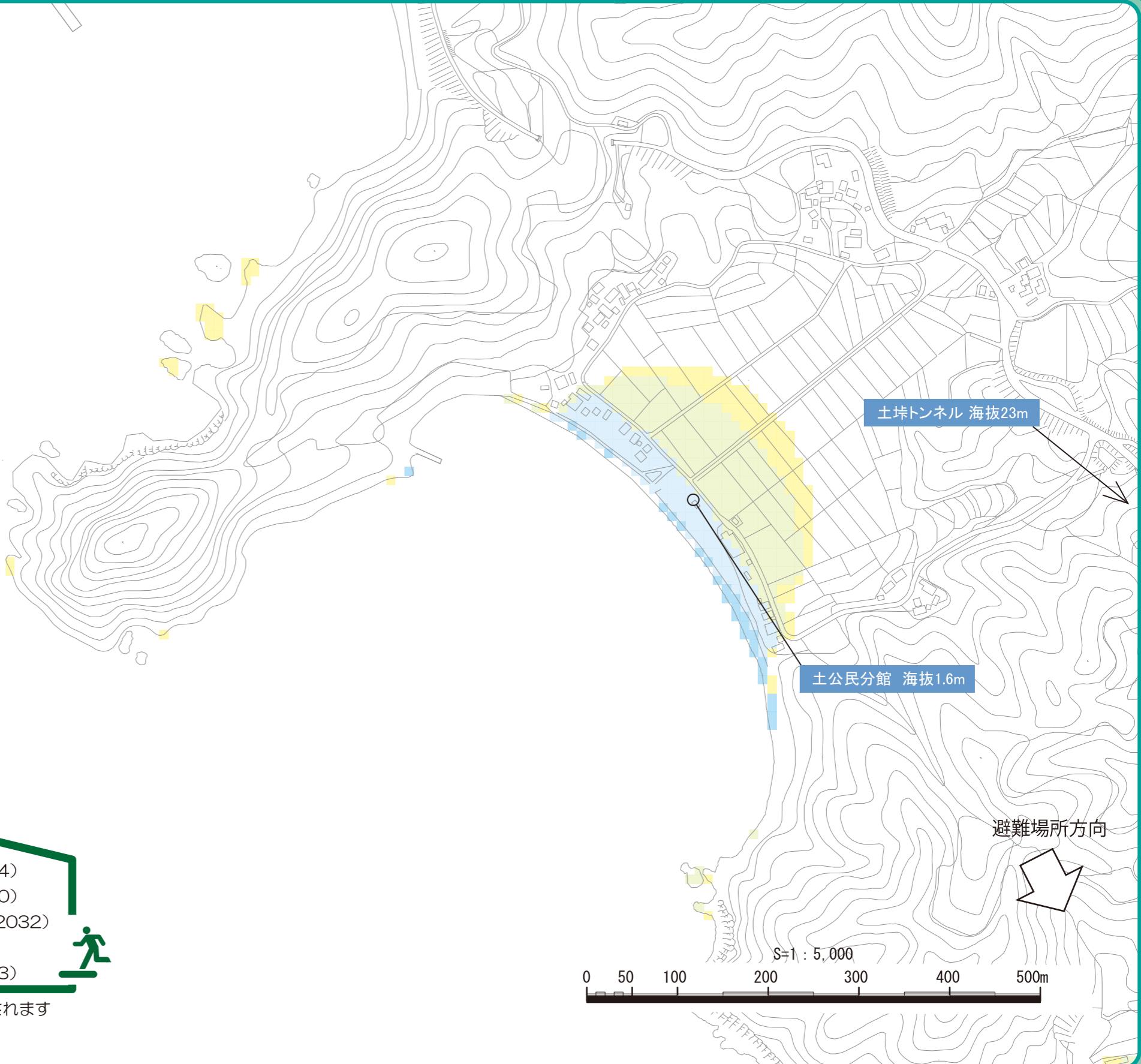
高潮ハザードマップ

土 地 区



高潮時の想定浸水深さ

■	5.0m以上
■	4.0～5.0m未満
■	3.0～4.0m未満
■	2.0～3.0m未満
■	1.0～2.0m未満
■	0.5～1.0m未満
■	0.5m未満



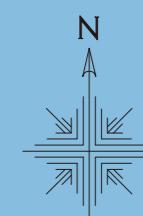
【指定緊急避難場所】

- 町民センター（電話番号：08388-2-2044）
- 体育センター（電話番号：08388-2-2160）
- 阿武中学校体育館（電話番号：08388-2-2032）
- 萩高校奈古分校体育館
(電話番号：08388-2-2333)



※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

**津波ハザードマップ
奈古地区**



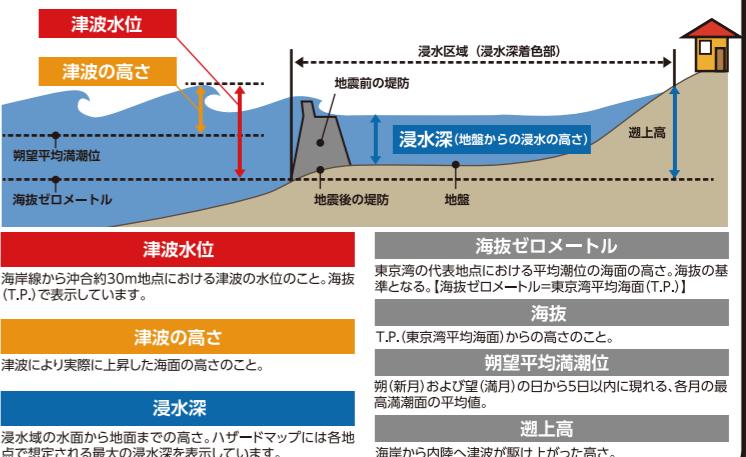
【指定緊急避難場所】

- 町民センター（電話番号：08388-2-2044）
- 体育センター（電話番号：08388-2-2160）
- 阿武中学校体育館（電話番号：08388-2-2032）
- 萩高校奈古分校体育館
(電話番号：08388-2-2333)



●ハザードマップの浸水想定・用語について

このマップは「山口県津波浸水想定」の内容を反映したものです。浸水想定図は地震による最も被害の大きい津波を想定して作成しています。

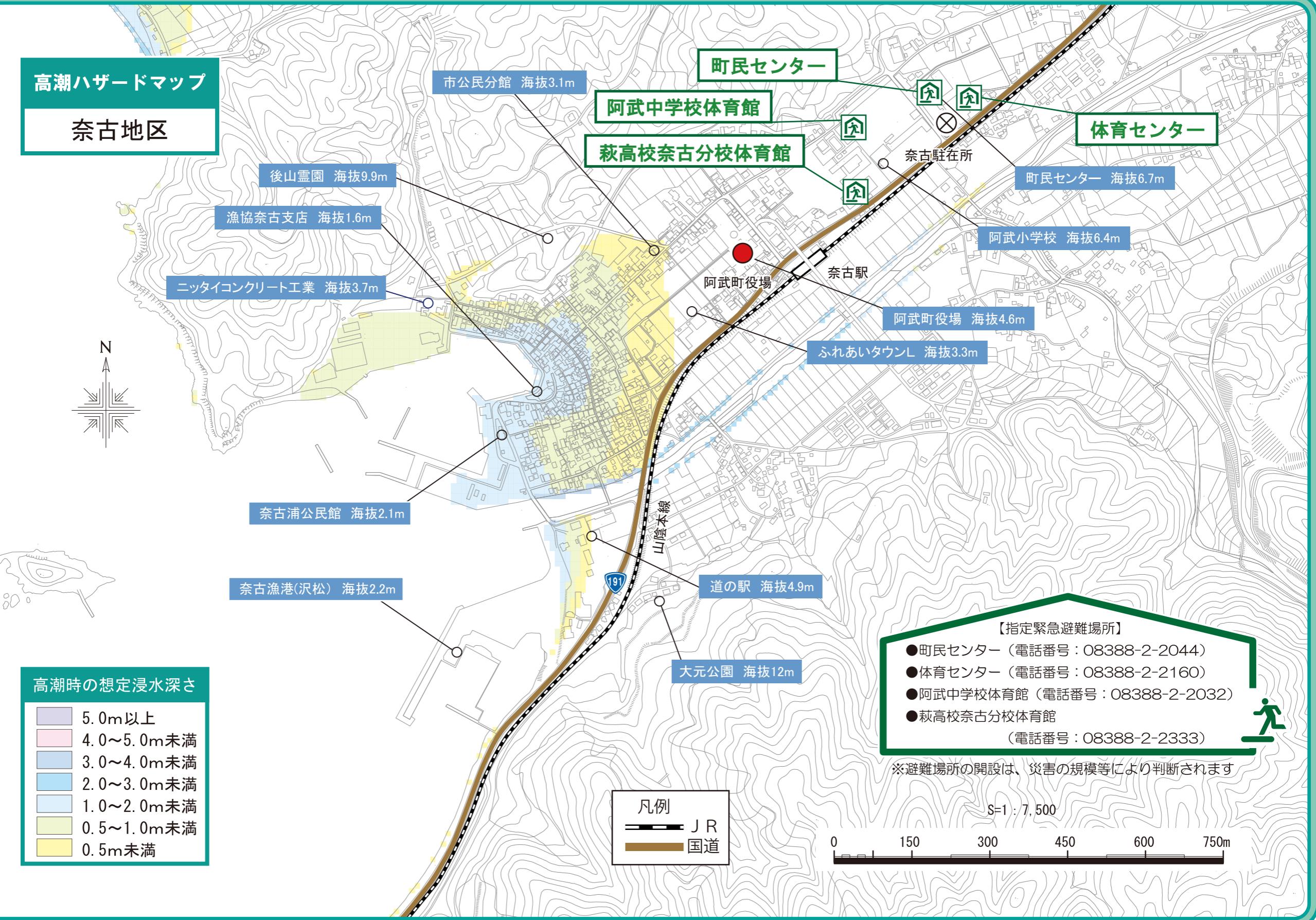


※避難場所の開設は、災害の規模等により判断されます

凡例



- マップ上の津波浸水想定区域は、津波防災地域づくりに関する法律第53条に基づく「津波災害警戒区域」に指定されています。
- 津波災害警戒区域では、10m四方で分割した区画ごとに、津波浸水想定の浸水深に津波が建物等にぶつかった時のせり上がりを加えた水位である「基準水位」が設定されています。津波災害警戒区域、基準水位は下記URLで確認することができます。
http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18600/bousai/tsunami_yellow.html





緊急連絡先

- ◆ 警察は、110番
- ◆ 消防・救急は、119番
- ◆ 海の事故は、118番

- ◆ 阿武町役場 TEL 08388-2-3110
- ◆ 福賀支所 TEL 08388-5-0211
- ◆ 宇田郷支所 TEL 08388-4-0211
- ◆ 奈古駐在所 TEL 08388-2-2039
- ◆ 福賀駐在所 TEL 08388-5-0110
- ◆ 宇田郷駐在所 TEL 08388-4-0110

我が家の中の防災メモ

■ 避難場所

一時避難場所

家族が離れた時の集合場所

■ 家族の連絡先

氏名	連絡先 電話番号	生年月日	血液型	病気やアレルギー などメモ

非常持出品

- ・避難時にすぐ持ち出せるようにまとめておきましょう。
- ・重すぎないようにまとめましょう。・定期的に持ち出し品を点検しましょう。

項目	一次持ち出し品の例	
貴重品	<input type="checkbox"/> お金(10円玉も)	<input type="checkbox"/> 家や車のカギ
	<input type="checkbox"/> 健康保険証・免許証	<input type="checkbox"/> 携帯電話と充電器
避難用具	<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> 懐中電灯
	<input type="checkbox"/> 電池	<input type="checkbox"/> ヘルメット
救急用具	<input type="checkbox"/> 傷薬	<input type="checkbox"/> 湿布薬
	<input type="checkbox"/> 三角巾	<input type="checkbox"/> 包帯
	<input type="checkbox"/> ばんそうこう	<input type="checkbox"/> 脱脂綿
非常食料	<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 乾パン
	<input type="checkbox"/> 缶詰	
衣類	<input type="checkbox"/> 下着類	<input type="checkbox"/> 防寒着
	<input type="checkbox"/> 毛布	
	<input type="checkbox"/> 雨ガッパ	<input type="checkbox"/> タオル
	<input type="checkbox"/> ハンカチ	
生活用品 その他	<input type="checkbox"/> 軍手、万能ナイフ	<input type="checkbox"/> テイッシュ、洗面用具
	<input type="checkbox"/> マッチ、ライター	<input type="checkbox"/> 生理用品、赤ちゃん用品
	<input type="checkbox"/> 筆記用具、住所録	など

災害用伝言ダイヤル

被災地の方の安否等情報を電話で登録・確認できます。

171 にダイヤル <案内が流れます>

伝える場合 **1** 録音の案内が流れます

聞く場合 **2** 再生の案内が流れます

08388- 被災した家の電話番号

災害用伝言板 (web171) インターネット上で、安否等の情報をテキストで登録・確認できる伝言板です。

利用者登録 <https://www.web171.jp/> ヘアクセス